

一般質問の要旨



病児保育事業について

三木 伸也

問 病児保育事業の必要性については。

答 一時的に保育が可能な病児保育事業は、就労環境をつくるために、重要な事業と認識している。

問 近隣市の実施状況は。

答 ダイアプラン加入5市のうち、病児保育事業を実施しているのは所沢市のみで、事業所が2カ所、平成30年度利用児童数は493人。

問 日高市での病児保育事業についての見解は。

答 実施の検討にあたり、子育て世帯の病児保育事業に対する、利用希望などの状況を見極めていくとともに、すでに実施している自治体の状況確認や情報収集を行うっていく。

地域包括支援センターの周知について

問 市民への周知方法

答 広報紙とホームページでお知らせしている。

問 相談件数は。

答 来所相談の件数は、高麗が約160件、高麗川が約220件、高萩が約320件である。

問 何を行うところか、分かりやすくするため

答 まずは窓ガラスへの表示など、直ちに着手可能な方法で実施するよう事業者に働きかけていく。

子どもの安全確保について

問 安全性の低い交差点の把握と、その対応は。

答 歩車道境界ブロックのみ、または併用して防護柵などが交差点開口部に設置されている箇所が、併せて21カ所、未設置の箇所が12カ所である。市民の皆様の安心、安全対策について、庁内関係各課でハード・ソフト面の双方からの整備について調整し、近隣自治体の動向なども注視しながら対応を検討していく。

問 お散歩コースや、通学路の安全性の確認は。

答 保育関連施設などの移動経路の安全性や、職員体制の再確認などを依頼している。通学路は、日常点検として教職員が通学路をまわり、危険箇所を確認する体制を整備している。



巾着田のキャンプについて

大川戸 岩夫

問 市は、鹿台橋から天神橋まで、県から河川占用の許可を得ている。この地域の行楽客の数は、春から夏にかけて相当な人数になる。突然の大雨で増水した場合、河川敷で楽しんで行楽客への注意喚起は。

答 近年の天気予報ではゲリラ豪雨などの天候急変の可能性をある程度予想でき、行楽客は入マートフォンなどを活用して天候の様子を確認できると考える。なお、巾着田内では放送設備があり、アナウンスができるので、天候急変や急な増水などが発生した場合に、注意喚起を行う。

キャンプでの騒音、臭対策について

問 巾着田のキャンプからの騒音、悪臭をはじめとする苦情をどのようにとらえているのか。

答 河原は公共のものであり原則として、だれもが自由に利用でき、河原への進入部分を閉鎖することなどは難しい。パーベキューの煙など、付近の方が不快に感じていることは承知している。しかし効果的な対策が見つかっていないのが現状である。

問 いくら公共のものと言っても限度がある。入場制限等なんらかの措置が検討できないか。

答 地元区長などで構成されている巾着田管理協議会において、現状と対策などの意見を聞き、様々な解決策を検討する。

キャンプの有料化について

問 駐車料金一日500円でキャンプを行い、何日も居てトイレ、水道は使いたいのが現状かと思う。料金改定を言わむら

か。の措置を早急にとるべきでは。

答 インターネットを通じて情報が拡散され、巾着田は安く泊まれる場所として広まった。にぎわう状況が加熱しすぎてしまつと、巾着田の原風景を構成する川や山などの自然環境の崩壊につながる。様々な角度から対策を検討しており、料金の改定なども選択肢の一つとして進めていく。



巾着田でのキャンプ